AI サービス 共通利用規約

第１条(総則)

本「AI サービス 共通利用規約」(以下「本規約」といいます)は、ウイングアーク1st株式会社(以下「ウイングアーク」といいます)が提供するソフトウェア製品及びクラウドサービス(以下「各サービス」といいます)に追加して提供される AI サービス(以下「本 AI サービス」といいます)の利用条件を定めたものです。本 AI サービスの利用には、本規約及び各サービスの利用条件(以下総称して「サービス約款」といいます)が適用されるものとします。お客様は、本規約に同意の上、本 AI サービスを利用するものとし、お客様が本 AI サービスを利用した場合には、本規約に承諾したものとみなします。なお、本 AI サービスの利用条件に関して、本規約とサービス約款が相違し又は矛盾する場合は、本規約を優先して適用するものとします。

第２条(利用権の許諾等)

1. ウイングアークは、本規約及びサービス約款等に従い、お客様に対して、日本国内において、非独占的、譲渡不可の本 AI サービスの利用権を許諾します。お客様は、本規約及びサービス約款に従い、お客様の内部業務目的のために、本 AI サービスを利用することができます。なお、本 AI サービスの詳細な内容は、ウイングアークが別途定める本 AI サービスのポリシー、マニュアル等(以下総称して「ポリシー等」といいます)において定めるものとし、お客様は、本約款およびポリシー等に従って本 AI サービスを利用するものとします。
2. 本 AI サービスは、外部の AI サービス(ChatGPT(提供元事業者:OpenAI)、Gemini(Google VertexAI、提供元事業者:Google)、AzureOpenAI(提供元事業者:Microsoft Corporation)、Amazon Bedrock(提供元事業者:Amazon.com)等を含みますがこれらに限られません。以下総称して「外部 AI サービス」といいます)のを利用して提供するサービスです。お客様は、外部 AI サービスの提供元の事業者(以下「提供元」といいます)が別途各種の約款、規約、ポリシー、又はガイドライン等(以下総称して「規約等」という)を定めている場合、当該規約等を遵守するものとします。なお、当該規約等と本規約が矛盾する場合は規約等を優先して適用するものとします。
3. ウイングアークは、お客様が本 AI サービスに入力又はアップロードするデータ(以下「入力データ」といいます)を、各サービス及び本 AI サービス上で学習目的では利用いたしません(但し、お客様が個別に本 AI サービス上で学習する旨の設定をした場合を除く)。また、規約等で特に定められた場合を除き、外部 AI サービスの基盤モデル(以下「基盤モデル」という)では入力データは他の顧客に共有されず、基盤モデルの改善や学習に利用されません。また、外部 AI サービスによっては、日本国外に入力データが転送される場合があります。この場合の入力データ及び出力結果等のデータの保護は、当該外部サービスの提供元が定める通りとなります。詳細については提供元の規約等を確認ください。
4. 前項にかかわらず、ウイングアークは、入力データを、検索拡張生成(Retrieval-Augmented Generation、以下「RAG」といいます)機能の実現のため、当該お客様に対する応答の精度向上を目的として、ウイングアークのテナント上に一時的に保存し、検索・参照することがあります。この場合、RAG 機能における入力データの利用は、当該お客様のクエリに対する応答生成のみに限定され、それ以外には使用しません。
5. ウイングアークは、お客様の入力データが他の第三者の出力に利用されないよう技術的設定を通じて最大限の配慮を行います。但し、ウイングアークが本 AI サービスの設定上(外部 AI サービスの提供元に基づく場合も含まれます)において学習や共有が発生しうる環境をお客様に提供し、お客様が明示的に選択した場合はこの限りではありません。

第３条(利用料金)

本 AI サービスを利用するにあたりウイングアークが別途利用料金を定めている場合、お客様は、直接または販売代理店を経由して、ウイングアークに対して、利用料金を支払うものとします。なお、この場合、支払条件は別途定めるものとします。また、利用料金は本 AI サービスの利用申込みに基づき発生するものであり、実際の利用に基づくものではありません。この支払義務は取消不能であり、支払済の料金は返金不能とします。また、お客様の選択したプランによっては、追加購入又は精算により、利用料金を追加でお支払い頂く場合があります。この場合、お客様は当該選択したプランに従い、追加又は精算分の利用料金を支払うものとします。

第４条(お客様の責任)

1. お客様は、自らの責任において是非を判断のうえ、本 AI サービスへの入力及びアップロードを行うものとします。なお、個人情報、営業秘密、機密情報等の情報を入力データに含める場合には、本 AI サービスが生成 AI サービスであることに十分に留意し、自己の情報の取扱いに係る規程や契約等を遵守のうえ本 AI サービスを利用するものとします。
2. お客様は、本 AI サービスを通じて出力・生成された情報(テキスト、画像、コンテンツその他一切の出力を含みます。以下「出力結果等」といいます)が、生成 AI の性質上、予期しない表現、不正確な情報、公序良俗に反する表現若しくは差別的・不快な表現を出力する可能性があること、及び出力された理由の説明が困難な場合があることを理解し同意するものとし、当該出力結果等を業務上で利用する前に、自らの責任において事実確認、検証、及び必要に応じた修正を行ったうえで利用するものとします。ウイングアークは、これらを検出・排除する義務を負いません。
3. お客様は、お客様が本 AI サービスを利用する環境においては、お客様で適切な情報セキュリティ対策(アクセス管理、データ暗号化など)を講じるものとします。
4. お客様による本 AI サービスの利用により生じるいかなる結果についても、お客様が最終的な責任を負うものとします。これには、出力結果等の利用、公開又は第三者への提供によって生じる損害、紛争又は法的責任が含まれますが、これらに限定されません。また、ウイングアークは、これらに対する責任を負いません。
5. お客様は、本 AI サービスの利用において、セキュリティ侵害、プライバシー侵害、又はその他本 AI サービスの適切な利用を阻害する可能性のある事象、もしくは本 AI サービスが不適切な情報を生成したことを認識した場合速やかにウイングアークに報告するものとします。

第５条(禁止行為)

本 AI サービスの利用に関して、以下の行為を禁止します。

(1) 法令、公序良俗に反する利用及びそれらを生成・出力する目的での利用
(2) 誤情報、誹謗中傷、差別的表現、暴力的・性的コンテンツの生成・出力目的での利用
(3) 本 AI サービスの悪用(マルウェア・スパム・不正侵入・認証バイパス・プロンプトインジェクション等を含むがこれらに限られません。)
(4) 各サービス及び本 AI サービスに悪影響(過度な負荷、セキュリティ侵害行為を含む)を及ぼす行為
(5) 外部 AI サービスの脆弱性の探索又は悪用
(6) 本 AI サービス又は出力結果等を譲渡、販売(再販、再ライセンス)及び第三者に提供する行為
(7) 本 AI サービス及び基盤モデルの逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリング等の解析行為及び抽出行為
(8) 出力結果等を使用して、本 AI サービス又は基盤モデルと競合する AI モデルを構築・公開する行為
(9) 出力結果等の不正抽出の行為
(10) 出力結果等を高リスクな分野(医療・法律・金融など)で利用する場合に専門家の確認をしないで利用する行為
(11) 肖像権、プライバシー権、特許権、著作権その他の知的財産権(以下総称して「知的財産権」という)を含め第三者の権利を侵害する行為

第６条(知的財産及び第三者の権利)

1. 入力データ及び出力結果等の権利は、法令及び規約等における別段の定めがある場合を除き、お客様又はお客様に権限を与える第三者に原則として帰属します。但し、外部 AI サービス以外の本 AI サービスは、ウイングアーク又はウイングアークに権限を与える第三者に知的財産権が留保されるものとします。
2. 本 AI サービスの出力結果は、外部 AI サービスの AI モデルのアルゴリズムに基づき生成されるものであり、特定の第三者の肖像権、プライバシー権、知的財産権を侵害していないことを保証するものではありません。本 AI サービスの出力結果等に関して、お客様と第三者との紛争が発生した場合においてもウイングアークは責任を負いません。

第７条(情報漏洩リスクへの対応)

お客様による入力データについて、ウイングアークは、外部 AI サービスの提供元との契約及び技術的な設定に基づき、当該入力データが基盤モデルの学習又は第三者への再利用に使用されないよう配慮します。ただし、お客様の入力データの性質や送信タイミング、又は提供元側の技術的制限等により、情報漏洩が完全に防止されるこ

とを保証するものではなく、お客様は送信内容について十分な注意を払うものとします。万一、情報漏洩等の事象が発生した場合、ウイングアークは、自己の故意又は重大な過失がある場合を除き、一切の責任を負いません。

第 8 条(機密保持)

1. お客様またはウイングアークは、本規約で別に定める場合を除き、本契約に関連して知り得た相手方の技術上、営業上および業務上の情報(本 AI サービスの利用を通じて知り得たウイングアークの非公開情報、又は本 AI サービスの技術的な情報、脆弱性等を含みますがこれらに限られません)を、業務上必要な範囲内でのみ使用できるものとし、相手方の書面による事前の承諾なしに、第三者に開示してはならないものといいます。但し、(a)既に保有しもしくは既に公知の情報またはその後自己の責によらずに公知となった情報、(b)当事者が第三者から機密保持義務を負うことなく正当に入手した情報、(c)開示された機密情報によらずして当事者が独自に開発した情報、あるいは(d)法令により開示義務を負う場合に対象となった情報についてはこの限りではありません。
2. 本条の規定は、お客様による本 AI サービスの利用終了後も有効に存続するものとします。

第 9 条(個人情報)

お客様が本 AI サービスを通じて入力した情報に個人情報が含まれる場合、ウイングアークは、ウイングアークがお客様との契約に基づき個人情報を適切に管理・保護します。

第 10 条(保証及び免責)

1. 本 AI サービスは、ベストエフォート型で提供するものであり、また、外部 AI サービスの提供元の判断及びウイングアークの判断によりにより、基盤モデルが随時更新される可能性があり、これにより出力の変動及び出力結果等の差異が生じることがあります。ウイングアークは、本 AI サービスにつき、その応答時間、稼働状況、可用性、同時処理数、生成精度、出力の変動及び出力結果の差異等性能又は品質のほか、特定目的への適合性、正確性、完全性、信頼性、有用性、網羅性、最新性、再現性及び第三者の権利の非侵害等につき一切の保証をしません。
2. ウイングアークは、お客様による本 AI サービスの利用により発生した損害(直接的又は間接的を問わず、また出力結果等に依拠して行動したことによる損害を含みますがこれに限られません)について、ウイングアークの故意又は重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。

第 11 条(規約の違反)

ウイングアークは、お客様が本規約に違反した場合、事前通知なく本 AI サービスの利用を停止・制限することがあります。また、お客様による違反行為によってウイングアークまたは第三者に損害が生じた場合、お客様は当該損害を賠償するものとします。

第 12 条(規約の変更)

ウイングアークは、本規約の内容をいつでも変更することができるものとします。本規約の内容を変更する場合、ウイングアークは、お客様に対して、ウイングアークのホームページ等において、変更時期、変更後の規約内容を掲示するものとし、また本 AI サービスのお客様の管理者に対して電子メール等の電磁的方法などによる通知するものとします。この場合、当該変更時期以降に本 AI サービスを利用したときに、お客様は変更に同意したものとみなします。

以上

2025 年 9 月 25 日制定